

ハーモニー

3月になりました

今日から3月になりました。いよいよ今年度最後の月です。主な行事を紹介しします。

- 1日(金) : 卒業式練習(3年③④・2年⑥)
- 3日(日) : 家庭の日(各月の第一日曜は家庭の日です。)
- 5日(火) : 公立高校後期選抜
- 6日(水) : 公立高校後期選抜、生徒集会、フッ化物洗口
- 7日(木) : 3年修了式、スクールカウンセラー来校日
- 8日(金) : 卒業証書授与式
- 11日(月) : 1. 2年人権学習
- 12日(火) : 学力充実タイム
- 13日(水) : 学力充実タイム、公立高校合格発表、1. 2年人権学習、フッ化物洗口
- 14日(木) : 学力充実タイム、専門委員会、スクールカウンセラー来校日
- 15日(金) : 学力充実タイム、1. 2年人権学習
- 18日(月) : 学力充実タイム、給食最終日
- 19日(火) : 学力充実タイム、4時間授業給食なし
- 20日(水) : 春分の日
- 21日(木) : 4時間授業給食なし
- 22日(金) : 1. 2年生修了式
- 23日(土) : 県知事選挙準備のため体育館使用不可
- 24日(日) : 県知事選挙のため体育館使用不可
- 28日(木) : 退任式 9:00~



2年保体応急手当実習

2月下旬に保健体育の授業で消防署から来ていただいて実施しました。AEDを使って消防署員の実践説明の後に、いくつかの班に分かれて説明を受けながら体験しました。AEDは、学校や商業施設等にも置いてあります。いざという時に使えることが大切です。

AED: 自動体外式除細動器。心停止状態に陥った人に用いる救命装置。心電図を自動計測して必要な場合は電気ショックを与える。多くの装置は音声指示に従って操作できる。



3年公立高校後期選抜

3年生の進路決定に向けた入試等も大詰めを迎えます。公立高校後期選抜等にチャレンジする生徒は37名います。すでに進路先が決定している方が多いのですが、「全員の進路先が決まるまで一緒に頑張る。」と言ってくれる生徒もいます。ある学級の通信には、「進路を決める高校入試は卒業式の後まで続く仲間がいます。全員の進路が決定するまでクラスの高校入試は終わりません。自分の目標に向かって勉強や部活動を行っていきましょう。全員がそれをブレずに行うことが、仲間の進路の保障になることを心に持っておいてください。最後まで全員で戦っていきましょう。」とありました。頑張ってください。

1年「性に関する指導」

2月20日(火)に体育館で行いました。1年生生徒代表の司会進行で行いました。

【講師紹介】

・講師の島津恵子さんは45年という長い間、助産師として直接命に関わってこられました。約20年前に資格を取られてから、今日のような性に関する講話を続けられてこられました。今は、高齢者と関わる仕事をされていて、違うところで命と向き合う仕事をされています。今日は、心と身体が変化してきている私たちにとって大切な話をさせていただきます。自分を見つめるよい機会にしましょう。

【講話内容一部抜粋】

ケータイ・スマホの世界(SNS)

バーチャル・顔や名前も知らない相手とのコミュニケーション

↓(利点もあるが危険もある)

- ・個人情報^{じせうじょうほう}の流失、ネット上消す事は困難
- ・トラブル ・非難中傷メール

↓

※こんな時代だからこそ、きちんとしたコミュニケーションが大切。

性に関する情報はどこから？

ネット、TV、ビデオ、ラジオ、新聞、雑誌、同級生、先輩、後輩からの話、大人の話、学校の授業等

↓

※いろんなところで知らず知らずに情報に接している。しかし、その情報は本当？正しい？
※正確ではない情報に惑わされないように。

二次性徴期とは

- ・性に対する関心や好奇心が強くなる。性的欲求が起り始める。
- ・二次性徴は個人差がかなりある。
- ・いつかは誰かを好きになる。
(異性・同性・性に関わらず)
※「好き」の感情が生まれられない人もいる。

二次性徴期、こんな気持ちになります(例)

- ・自分の事をよく考えるようになる。
 - ・相手が自分をどう思っているのか気になる。
 - ・親と話がしたくない。
 - ・意地悪したくなる。
 - ・友達に腹が立つ。
 - ・急にイライラする。
 - ・他人に言えない悩みができる。
- ※心と身体が大人になる準備期間です。

プライベートゾーンとは

- ・水着を着けた時に隠れる部分。大切な身体の部分です。自分の意思に反して見せたり、見せられたり、触ったり、触られたりしてはいけないところです。
- ・インターネット上に画像が流出する事件も起きています。

【お礼の言葉】

- ・今日は、私たちのためにお話をいただき、ありがとうございました。性や命の誕生について考える機会となりました。私たちもあと数年で大人になるので、これからも性や命の事についてしっかり学んでいきたいと思いました。
- ・私には、小さい妹がいます。妹が生まれて初めて出会った時、とてもうれしかったです。そこで改めて命の大切さが分かりました。今日の話でたくさん大事なことが分かりました。私たちが生まれる確率は奇跡に近いと分かりました。私たち1人1人の命は誰もが大切な生命で、価値があることを忘れずに生活していきたいです。これから私たちは2年生になり、先輩方を支え、後輩を引っ張っていく立場になります。自分を大切に、周りの人を大切にして、自分たちの目標に向かって頑張っていきたいです。今日は本当にありがとうございました。

※中学校の3年間で「命や性」についての学習を重ねます。毎日のようにニュースになっている、わいせつ事件やセクシャルハラスメントの被害者や加害者にならないで、豊かな人生を送るために学校でも学びを進めていきます。家庭でも話題にされてください。

